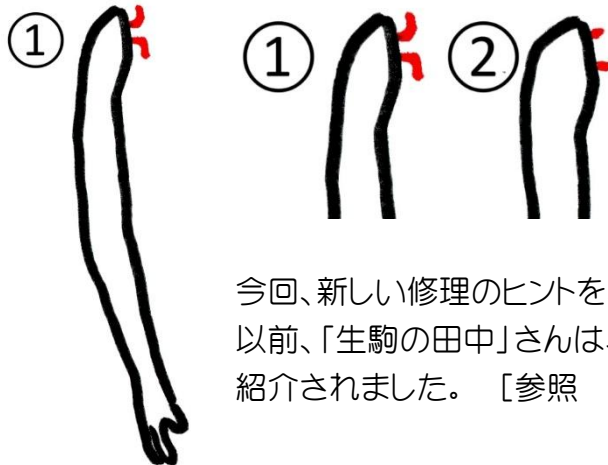


## リカちゃんの腕が外れた 補足

2025.6.17 ゆきや

右の肩の外れたリカちゃんがきました。

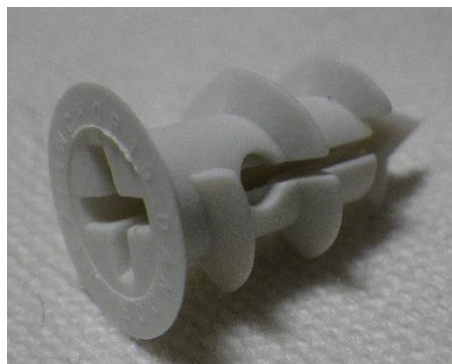
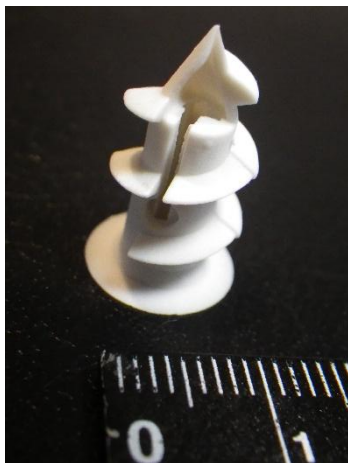
リカちゃんの、腕、首、脚の外れやすい事は、この欄にもしばしば登場してご承知の事と思います。多くは関節部分のパーツの破れ、折れによるものです。



図①は健全な肩の関節です。  
②では、はめ込みのツバの部分が欠けて無くなり、腕が外れるのです。

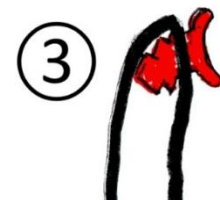
今回、新しい修理のヒントを、一つご紹介しようと思います。

以前、「生駒の田中」さんは、肩の関節に吸盤を使う事を紹介されました。[参照 13-1 人形ぬいぐるみ 96-4  
リカちゃん人形(腕がとれた)]



今回使ってみたのは、石膏ボード用のアンカーボルトです。住宅の壁の下地に貼られている石膏ボードは、釘やネジが効きにくいいため、こんなアンカーボルトが用意されています。

リカちゃんの肩には、このボルトの皿の部分を使います。  
壊れてしまったツバの部分に押し込むのです 図③



ただアンカーボルトはそのままでは大きすぎるので、  
まず先端を切り、肩の内部に納まるように短くします。  
また、反対側の肩の穴を通せるように、上下もカットします。



ボルトはプラスチック製ですから、ニッパーで簡単に切ることが出来ます。

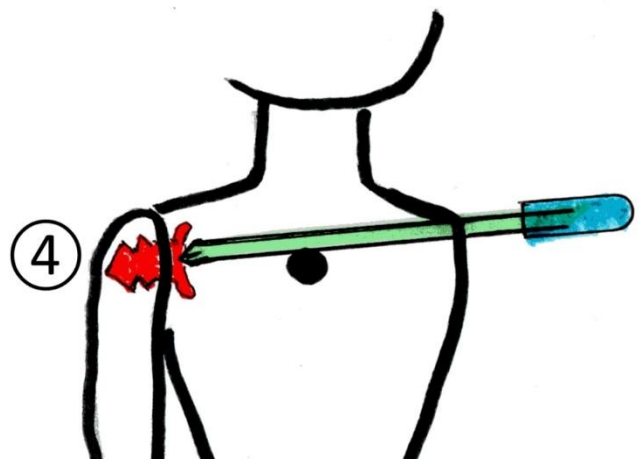
手順は次の通りです。

反対側の肩をドライヤーで温め、柔らかくして外します。

その穴から、ドライバーの先にアンカーボルトを付けて差し込み、右肩の故障部に取り付け、ねじ込みます。④

胸の中央部には前後をつなぐ骨組み●が1カ所通っていますから、そこを潜り抜けるために、長く細めのドライバーを使う必要があります。

この作業は、ちょっと根気が要るでしょう。



右肩の内側から、きつすぎない程度にアンカーボルトを挿し込んで、固定します。

こうしてきれいに治った右肩です。



最後に、外しておいた左肩をドライヤーで温めて、はめ込んで修理完了です。